設計内容説明書（省エネルギー性）

［第一面］

建築物エネルギー消費性能基準用
一戸建て用（第一面）

建築物の名称：

地域区分：　地域

1.外皮性能に関する基準

- ☐ 標準計算法（評価対象住戸の外皮面積を計算した上で外皮平均熱貫流率等を算出し、基準の適否を判断する方法）
- ☐ 簡易計算法（評価対象住戸の外皮面積を計算せずに外皮平均熱貫流率等を算出し、基準の適否を判断する方法）
- ☐ 仕様基準（断熱材等の仕様により、基準の適否を判断する方法）

確認項目	設計内容説明欄			設計内容確認
	項目	設計内容	記載図書	
標準計算法又は簡易計算法による場合	外皮平均熱貫流率	外皮平均熱貫流率UA （　　W／㎡･K　）	☐ 計算書 ☐ 仕上表	☐ 適 ☐ 不適
	平均日射熱取得率	冷房期の平均日射熱取得率 η AC （　　） 暖房期の平均日射熱取得率 η AH［参考］ （　　）	☐ 平面図 ☐ 矩計図 ☐	
仕様基準による場合	適用条件	開口部比率※　（　　） ※区分（に）の仕様とする場合、記入は不要です。	☐ 仕様書 ☐ 仕上表	☐ 適 ☐ 不適
	躯体の断熱性能等	☐ 熱貫流率の基準に適合 ☐ 断熱材の熱抵抗の基準に適合	☐ 平面図 ☐ 矩計図	
	開口部の断熱性能等	開口部比率の区分 ☐ 区分（い）　☐ 区分（ろ）　☐ 区分（は）　☐ 区分（に） ☐ 緩和措置有り ☐ 窓の断熱（2%緩和）　☐ 窓の日射（4%緩和）	☐	
	躯体の断熱性能等 断熱材の仕様	屋根　（　　） 天井　（　　） 壁　（　　） 床　外気に接する部分　（　　） その他の部分　（　　） 土間床等の外周部　外気に接する部分　（　　） その他の部分　（　　）	☐ 仕様書 ☐ 仕上表 ☐ 平面図 ☐ 矩計図 ☐	
	開口部の断熱性能等 窓・ドア等の断熱性	建具・ドア枠の材質・形状 建具形態　ガラスの種類・構成等 （　　）（　　） （　　）（　　） （　　）（　　）	☐ 仕様書 ☐ 仕上表 ☐ 平面図 ☐ 矩計図 ☐	
	窓・ドア等の日射遮蔽措置	方位　ｶﾞﾗｽの日射侵入率等　ひさし・軒・付属部材等 （　　）（　　）（　　） （　　）（　　）（　　） （　　）（　　）（　　） （　　）（　　）（　　）	☐ 仕様書 ☐ 仕上表 ☐ 平面図 ☐ 矩計図 ☐	
	熱橋部の断熱補強対策（RC造等において熱橋部がある場合に限る。）	・ 構造熱橋部の断熱補強措置 断熱材の熱抵抗又は断熱材の種類と厚さ （　　） 補強範囲（　　mm）	☐ 仕様書 ☐ 仕上表 ☐ 矩計図 ☐	

注1） 太枠で囲われた欄は、設計者等が記入してください。なお、この欄に記載されている事項は、必要な範囲内で、個別の検査において変更することができます。

注2） 書式内の欄に記載事項が入らない場合は、別添用紙を用いることができます。この場合は、別添用紙に番号等を付し、該当する欄に当該番号欄を記載してください。

2021年1月

設計内容説明書（省エネルギー性）

［第二面］

建築物エネルギー消費性能基準用
一戸建て用（第二面）

2.一次エネルギー消費量に関する基準

- ☐ 標準計算法（評価対象住戸の外皮面積を用いて算出した外皮平均熱貫流率等により、設計一次エネルギー消費量を計算し、基準の適否を判断する方法）
- ☐ 簡易計算法①（評価対象住戸の外皮面積を用いずに算出した外皮平均熱貫流率等により、設計一次エネルギー消費量を計算し、基準の適否を判断する方法）
- ☐ 簡易計算法②（簡易計算シートにより一次エネルギー消費性能のポイントを計算し、基準の適否を判断する方法）
- ☐ 仕様基準（設備機器等の仕様により、基準の適否を判断する方法）

確認項目	設計内容説明欄				設計内容確認
	項	目	設計内容	記載図書	
標準計算法又は簡易計算法①による場合	基本事項等	面積等	・床面積の合計 （ webプログラム出力票による。 ） ・主たる居室の面積 （ webプログラム出力票による。 ） ・その他の居室の面積 （ webプログラム出力票による。 ）	☐ 面積表 ☐ 平面図 ☐	☐ 適 ☐ 不適
		年間日射地域区分	☐ 太陽光発電又は太陽熱利用給湯設備を採用： ・年間日射地域区分 （ webプログラム出力票による。 ）	☐ 計算書 ☐ 仕上表 ☐ 平面図 ☐ 矩計図 ☐	☐ 適 ☐ 不適
		通風利用	☐ 通風を利用 ・ 換気回数 （ webプログラム出力票による。 ）		
		蓄熱利用	☐ 蓄熱を利用 ・ 暖房期日射地域区分 （ ）		
		床下換気	☐ 床下空間を経由して外気を導入する換気方式の利用あり ・外気が経由する床面積割合及び床下空間の断熱（ webプログラム出力票による。 ）		
	設備機器に係る概要	暖房設備	・運転方式及び設備仕様 （ webプログラム出力票による。 ）	☐ 平面図 ☐ 設備機器仕上表 ☐ 計算書 ☐	☐ 適 ☐ 不適
		冷房設備	・運転方式及び設備仕様 （ webプログラム出力票による。 ）		
		換気設備	・設備仕様及び換気回数 （ webプログラム出力票による。 ） ☐ 熱交換換気設備を採用 ・熱交換換気設備の仕様・性能 （ webプログラム出力票による。 ）	☐ 平面図 ☐ 設備機器仕上表 ☐	☐ 適 ☐ 不適
		給湯設備	・設備仕様 （ webプログラム出力票による。 ） ☐ 配管方式 （ webプログラム出力票による。 ） ☐ 水栓の仕様 （ webプログラム出力票による。 ） ☐ 高断熱浴槽を採用	☐ 平面図 ☐ 設備機器仕上表 ☐	☐ 適 ☐ 不適
		照明設備	・設備仕様 （ webプログラム出力票による。 ） 【主たる居室】 ☐ 多灯分散照明方式を採用 ☐ 調光制御を採用 【その他の居室】 ☐ 調光制御を採用 【非居室】 ☐ 人感センサーを採用	☐ 平面図 ☐ 設備機器仕上表 ☐	☐ 適 ☐ 不適
		その他	☐ 太陽光発電を採用 仕様等（ webプログラム出力票による。 ） ☐ 太陽熱利用設備を採用 仕様等（ webプログラム出力票による。 ） ☐ コージェネレーション設備を採用 仕様等（ webプログラム出力票による。 ）	☐ 平面図 ☐ 設備機器仕上表 ☐	☐ 適 ☐ 不適
簡易計算法②による場合	設備機器に係る概要	暖房設備	・暖房設備の種類（1～7地域） （ 簡易計算シートによる。 ）	☐ 平面図 ☐ 設備機器仕上表 ☐	☐ 適 ☐ 不適
		冷房設備	・冷房設備の種類（8地域） （ 簡易計算シートによる。 ）		
		換気設備	・換気設備の種類（全地域） （ 簡易計算シートによる。 ）		
		給湯設備	・給湯設備の種類（全地域） （ 簡易計算シートによる。 ）		
		照明設備	・照明設備の種類（全地域） （ 簡易計算シートによる。 ）		
仕様基準による場合	設備機器に係る概要	暖房設備	暖房方式 （ ） 【主たる居室】 設備仕様 （ ） 効率等 （ ） 【その他の居室】 設備仕様 （ ） 効率等 （ ）	☐ 平面図 ☐ 設備機器仕上表 ☐	☐ 適 ☐ 不適
		冷房設備	冷房方式 （ ） 【主たる居室】 設備仕様 （ ） 効率等 （ ） 【その他の居室】 設備仕様 （ ） 効率等 （ ）		
		換気設備	換気設備の方式 （ ） 比消費電力 （ ） 換気回数 （ ） 回/ｈ ☐ 熱交換型換気を採用	☐ 平面図 ☐ 設備機器仕上表 ☐	☐ 適 ☐ 不適
		給湯設備	給湯熱源機の種類 （ ） 効率等 （ ） ふろ機能 （ ）	☐ 平面図 ☐ 設備機器仕上表 ☐	☐ 適 ☐ 不適
		照明設備	【主たる居室】 ☐ 白熱灯あり ☐ 白熱灯無し ☐ 省エネ措置あり 【その他の居室】 ☐ 白熱灯あり ☐ 白熱灯無し ☐ 省エネ措置あり 【非居室】 ☐ 白熱灯あり ☐ 白熱灯無し ☐ 省エネ措置あり	☐ 平面図 ☐ 設備機器仕上表 ☐	☐ 適 ☐ 不適

注1) 表中の「webプログラム出力票」とは、『住宅に関する省エネルギー基準に準拠したプログラム（独立行政法人建築研究所）』による一次エネルギー消費量計算結果に関する出力票を示します。「webプログラム出力票」がある場合、設計内容説明欄における設計内容の記載を省略することができます。

注2) 表中の「簡易計算シート」とは、独立行政法人建築研究所が公開している『戸建住宅簡易計算シート』（試行版を除きます。）を示します。

注3) 太枠で囲われた欄は、設計者等が記入してください。なお、この欄に記載されている事項は、必要な範囲内で、個別の検査において変更することができます。

注4) 書式内の欄に記載事項が入らない場合は、別添用紙を用いることができます。この場合は、別添用紙に番号等を付し、該当する欄に当該番号欄を記載してください。

2021年1月